

安全ミーティング報告書

一次請負 会社名	元請 統責者	確認欄	
		元管者	工事担当者
施工会社名			
職長氏名			

打合せ日 年 月 日 ()

作業日 (いつ)	作業場所 (どこで)	作業内容 (なにを....)	作業方法 (どのようにして, 設備・機材を使用して)				作業人数	
							予定	実施
作業に必要な 資格及び 配置	作業主任者		玉掛者					
	作業指揮者		合図者					

一元請からの 連絡調整事項	

リスクアセスメント作業手順書の内容を確認して記入のこと (判定が<5>、<4>⇒最優先の対策実施判定が<3>⇒優先的対策実施のこと)

実施した リスクア セスメン ト	予定作業に対して こんな危険がある (「~するとき、~になる。」と記載する)	重 篤 度	可 能 性	評 価 点	評 価	危険に対してこのようにする (リスク低減処置)	重 篤 度	可 能 性	評 価 点	評 価	実施 の 確 認	
①												
②												
③												
④												

職 長 の 確 認 事 項	高齢者、年少者 特別指示	
	作業場所《作業床・手すり・通路・開口部養生・立入禁止処置・その他 ()》の確認を【した、しない】	
	足場の作業前の点検 (手摺、中さん、幅木) について、異常が【あった、なかった】異常があったとき修理【した、しない】	
	体調不良者《寝不足・顔色・目の玉・二日酔い・病気等》の確認を【した、しない】	
安全 確認 事項	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○

重篤度の見積り基準	
受傷程度の重篤度の見積り基準	点数
極めて重大 (死亡・障害)	3
重大 (休業災害)	2
軽微 (不休災害)	1

可能性の見積り基準	
災害発生の可能性の見積り基準	点数
極めて高い (よほど注意力がないと負傷する)	3
可能性がある (注意していないと負傷する)	2
ほとんどない (注意しなくてもほとんど負傷しない)	1

危険性又は有害性の評価と危険度の判断基準					
評価点の見積り		評価		判定	
3+3	6 ⇒	直ちに解決すべき問題がある	5	即座に対策が必要	
3+2、2+3	5 ⇒	重大な問題がある	4	抜本的対策が必要	
2+2、1+3、3+1	4 ⇒	かなり問題がある	3	何らかの対策が必要	
1+2、2+1	3 ⇒	多少問題がある	2	現時点では必要なし	
1+1	2 ⇒	問題少ない	1	対策の必要なし	

本日の作業を安全に終了しました

氏名 _____

安全ミーティング報告書

危険予知活動のマンネリ化防止のため、災害事例・ヒヤリハット事例の活用、現地KYの実施等が有効である。

負名	〇〇建設(株)	元請確認欄		
		統責者	元管者	工事担当者
名	(株)〇〇工務店			
打合せ日	令和6年8月12日(水)	職長氏名	〇〇〇〇	

作業日(いつ)	作業場所(どこで)	作業内容(なにを...)	作業方法(どのようにして、設備・機材を使用して)	作業人数	
				予定	実施
6	6	荷降ろし場所 型枠材の荷降ろし、荷揚げ	移動式クレーンを使って運搬車両から組み立て場所に荷降ろし	2	2
作業に必要な資格及び配置	作業主任者		玉掛者	〇〇〇〇	
	作業指揮者		合図者		

元請からの連絡調整事項	1、つり荷の下に人を立ち入らせないこと
	2、安全衛生責任者(職長)は、安全帯の使用を確認すること
	3、安全衛生責任者(職長)は、型枠材の荷揚げ場所の確認と置き方を指示すること

リスクアセスメントの結果を作業打合せに活かせるようにする。

リスクアセスメント作業手順書の内容を確認して記入のこと(判定が<5>、<4>⇒最優先の対策実施判定が<3>⇒優先的対策実施のこと)

実施したリスクアセスメント	予定作業に対してこんな危険がある(「~するとき、~になる。」と記載する)	重篤度	可能性	評価点	評価	危険に対してこのようにする(リスク低減処置)	重篤度	可能性	評価点	評価	実施の確認
①	荷揚げ作業中、車上から墜落する	3	3	6	5	親綱・昇降階段の設置	2	1	3	2	✓
②	移動時に開口部から墜落する	3	1	4	3	開口部周りでは背を向けて作業しない	3	1	4	3	✓
③	運搬時に転落する	3	2	5	4	長尺物は2人1組で運搬する	2	1	3	2	✓
④											

リスクの見積経過を示すことにより、リスク低減措置の効果を実行する者に伝えることができる。

職長の確認事項	高齢者、年少者 特別指示	高所作業禁止				
	作業場所《作業床・手すり・通路・開口部養生》立入禁止処置》その他()》の確認を【した、しない】					
	足場の作業前の点検(手摺、中さん、幅木)について、異常が【あった、なかった】異常があったとき修理【した、しない】					
	体調不良者《寝不足・顔色・目の玉・目酔い・病気等》の確認を【した、しない】					
安全記録	① 〇〇〇〇	① 〇〇〇〇	③ 〇〇〇〇	③ 〇〇〇〇	〇	〇
全入子に	③ 〇〇〇〇	① 〇〇〇〇	〇	〇	〇	〇
出する	〇	〇	〇	〇	〇	〇
番号を	〇	〇	〇	〇	〇	〇
サイ	〇	〇	〇	〇	〇	〇

重篤度の見積り基準	
受傷程度の重篤度の見積り基準	点数
極めて重大(死亡・障害)	3
重大(休業災害)	2
軽微(不休災害)	1

可能性の見積り基準	
災害発生の可能性の見積り基準	点数
極めて高い(よほど注意がないと負傷する)	3
可能性がある(注意していないと負傷する)	2
ほとんどない(注意しなくてもほとんど負傷しない)	1

危険性又は有害性の評価と危険度の判断基準			
評価点の見積り	評価	判定	
3+3	6 ⇒ 直ちに解決すべき問題がある	5	即座に対策が必要
3+2、2+3	5 ⇒ 重大な問題がある	4	抜本的対策が必要
2+2、1+3、3+1	4 ⇒ かなり問題がある	3	何らかの対策が必要
1+2、2+1	3 ⇒ 多少問題がある	2	現時点では必要なし
1+1	2 ⇒ 問題少ない	1	対策の必要なし

本日の作業を安全に終了しました

氏名 _____